

日本FP協会東京支部継続教育研修会

開催日時：2026年5月9日（土） 13：00～16：30

第一部 不動産価格の高騰とマーケットの今後

不動産価格の高騰を背景に「家を買えない」と嘆く声が多数聞かれるようになりました。不動産マーケットを考えるにあたっては国内外の投資マネーによって形成された投資マーケットと住処を確保しようとする実需マーケットに分けるが必要になっています。本講義では二つのマーケットの違いと未来像について解説します。

第二部 iDeCo・企業型DCの改正と出口の考え方

～顧客に寄り添った提案をするには～

iDeCoの改正（加入可能年齢や掛金上限額の引き上げ）、2026年から変更された退職金税制について整理します。その上で、運用してきた資産を受け取る際の選択肢（一時金、年金や併給を選ぶ際に事前に決めること、手続きなど）、受け取り方を考える手順やヒントをお伝えします。また「こどもNISA」の仕組みや活用法についてもお話しします。

第一部講師

オラガ総研株式会社 代表取締役
不動産事業プロデューサー
牧野 知弘氏



1983年東京大学経済学部卒業。第一勧業銀行（現みずほ銀行）、ポストンコンサルティンググループ、三井不動産を経て、2009年オフィス・牧野を設立、2015年オラガ総研を設立、代表取締役に就任。不動産全般に関する取得・開発・運用・建て替え・リニューアルなどのアドバイザー、プロデュース業務を行う傍ら、講演活動を展開。テレビ、新聞、YouTubeなどメディア出演多数。30冊目となる最新刊に「50歳からの不動産～不動産屋と銀行に煽られないために」（中公新書ラクレ）がある。

第二部講師

LIFE MAP合同会社 代表
ファイナンシャル・ジャーナリスト
竹川 美奈子氏



出版社や新聞社勤務を経て独立。2000年FP資格を取得。取材・執筆活動のほか、投資信託や確定拠出年金（iDeCoや企業型DC）、リタイアメントプランセミナーの講師などを務める。2010年からボランティアで個人投資家向けの草の根交流会の共同幹事を務めるなど、投資のすそ野を広げる活動に取り組んでいる。金融庁金融審議会「顧客本位タスクフォース」委員などを歴任。「大改正でどう変わる？新NISA徹底活用術」（日本経済新聞出版）など著書多数。

会場：東京都千代田区大手町1-3-7
日経ビル日経ホール（右地図参照）

受講料：3,300円（税込）

認定単位：1.5単位（不動産）1.5単位（金融）

※申込受付は、日本FP協会東京支部サイト、または
日本FP協会Myページにて3月23日（月）から受付開始の予定です。
〈お問い合わせ〉日本FP協会 東京支部 tokyo_bb@jafp.or.jp



特定非営利活動法人（NPO法人）

日本ファイナンシャル・プランナーズ協会 東京支部